

かけはし



2015年

Vol.71



- 外科 少しのキズでできる手術 腹腔鏡手術のご紹介
- 看護のチカラ 救急看護認定看護師
- 放射線学会 RSNA2014報告・写真投稿
- からだを変える vol.6
- 外来診療日程表

CONTENTS

外科

少しのキズでできる手術

— 腹腔鏡手術のご紹介 —



外科・内視鏡外科主任部長

中原 雅浩

《資格》

- 日本外科学会指導医・専門医
- 日本消化器外科学会指導医・専門医
- 日本消化器病学会指導医・専門医
- 日本大腸肛門病学会指導医・専門医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医 など

■当科は以前より質の高い腹腔鏡手術にこだわっています。腹腔鏡には近接視効果、拡大視効果という特徴があるため、従来の手術では、あまり意識されなかった事も認識でき、より精緻な手術が可能となります。また人体の構造上、見ることでできない場所も観察でき、より確実な手術が行えます。先日中国新聞でも取り上げていただき、ご覧になった方もいるかもしれませんが、腹腔鏡手術の概要と、現在力を入れている単孔式の腹腔鏡手術をご紹介します。

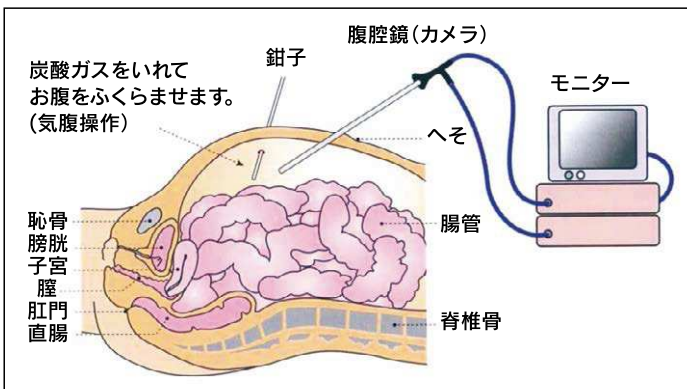
● 腹腔鏡手術とは・・・

従来はお腹を大きく切開し、肉眼で確認しながら手術を行っていましたが、近年ではお腹に5-10mmの小さな穴を数ヶ所開けて、炭酸ガスで膨らませ、お腹の中に空間を作り、挿入した腹腔鏡（内視鏡の1種で先にレンズが付いた筒型のカメラ）から得られるビデオ映像をモニターで見ながら、細長い種々の専用の器具を挿入して手術を行っています。これを腹腔鏡手術と言います。

この手術は傷が小さく、痛みが少ないため患者さんの体に非常に優しい手術であり、早期の社会復帰も可能です。当科ではこの方法で胃がん、大腸がん、肝臓がんなどの悪性疾患から、鼠径ヘルニア、胆石症、虫垂炎などの良性疾患に対して幅広く行っています。



(実際の手術風景)



● 傷口(切開方法)の比較

※大腸手術の場合



(従来の開腹手術)



(腹腔鏡手術)

実績

大腸がんに対する腹腔鏡手術症例数



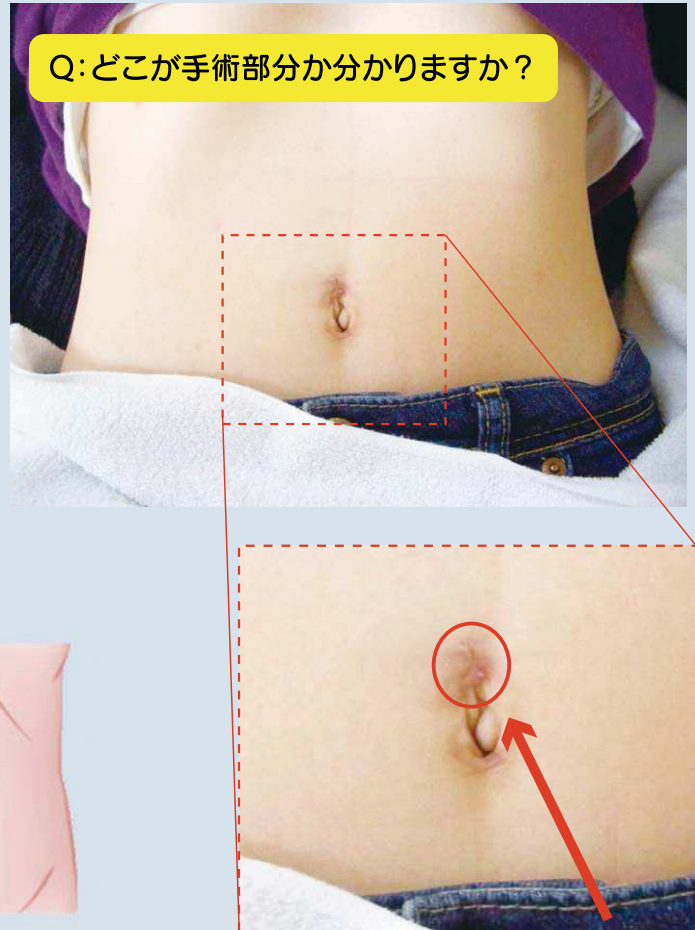
腹 腔 鏡 手 術 最 前 線

『傷の见えない手術』単孔式腹腔鏡手術

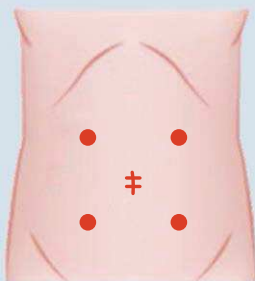
単孔式腹腔鏡手術とは、従来は何か所かの穴を開け手術器具を挿入していたところを、おへそ付近の1か所に集めて行うというものです。この手術の最大のメリットは手術の傷がおへその凹みに隠れて、ほとんど見えなくなることです

そのため手術は整容性、秘匿性に非常に優れた手術であり、女性、特に若い女性には福音となる手術です。本邦では2008年に初めて胆石症で行われ、当科では2009年から導入し、現在まで500例以上の胆石症の症例をこの方法で行っており、(がん以外の)胆のうの病気に対しては一般的な手術方法になっています。なお、この数は全国でもトップレベルの症例数です。

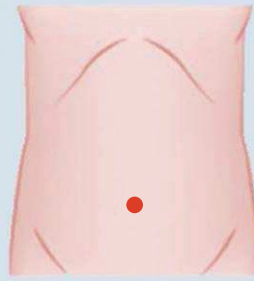
(単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術後2週間のお腹)



● 傷口(切開箇所)の比較



(腹腔鏡手術)



(単孔式手術)

《この方法で手術が可能な病気》

- 胆石症
- 胆嚢腺筋症
- 胆嚢ポリープ

※大腸の病気に対しても40症例を経験しました。

⇒単孔式の手術の適応になるかどうかは厳格に判断しています。

■今後、腹腔鏡手術は間違いなく一般的な手術となります。しかし手術の質は当然病院により差が出て、その差が病院の良し悪しに繋がると思います。これからも質の高い腹腔鏡手術の提供を意識して、常に努力を怠らず精進し、我々の一歩、一歩の積み重ねがこれからの尾道総合病院 外科・内視鏡外科の歴史を構築し、素晴らしく発展した未来へと繋がっていることを信じています。そして我々の施設が広島県東部はもとより中国地方の腹腔鏡手術の拠点となるように頑張っていきます。

連載企画

看護のチカラ

救急看護認定看護師



救急看護認定看護師
長谷 朋美
Tomomi Hase

救急看護認定看護師は①救急医療現場における病態に応じた迅速な救命技術、トリアージ（治療の優先順位の決定）の実施、②災害時における急性期の医療ニーズに対するケア、③危機状況にある患者・家族への早期的介入および支援という役割を担っています。

私はその認定看護師の役割と合わせてDMAT（災害派遣医療チーム）の一員としての活動もしています。今回は8月に起こった広島県土砂災害に当院からDMATが出動したことを中心にご紹介しようと思います。

DMATとは…



災害派遣医療チーム：Disaster Medical Assistance Teamの頭文字をとって「ディーマット」と呼びます。医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期（おおむね48時間以内）に活動できる機動性を持った、訓練を受けた医療チームです。

《当院のチームメンバー》

- 瀬浪 正樹（医師）
- 長谷 朋美（看護師）
- 植村 瑞枝（看護師）
- 田邊 文恵（看護師）
- 比良 大輔（調整員/薬剤師）
- 川上 多間（調整員/事務）
- 村上 正芳（調整員/事務）

2014.8.20 広島市大雨土砂災害 報告

● 活動タイムライン

未明 災害発生

8:25 県から派遣要請

8:26 院内に災害対策本部設置

8:36 県へ派遣承諾

（院内業務調整）

11:00 DMAT出動

12:11 現場へ到着
※ 安佐南消防

（現場にて活動）

16:50 解散

18:00 無事帰院する



（左から、瀬浪・長谷・比良・植村・川上）



私たちは、行けるところまで救急車で行き、そこからは徒歩で現場に入りました。わずか10cmほどの泥にでも足を取られ、現場の山肌からは泥水が流れ出ていました。そんな中、消防、自衛隊、警察の懸命な救出作業が続いていました。

当院でDMAT結成後、初めての現場出動となりましたが、現場活動の厳しさを知ると同時に、現場でしか感じる事の出来ない貴重な体験をすることができました。被災者は歩ける方が、死亡されている方のみで医療のニーズは少なく17時に解散し帰院しました。

その後、11月19日、広島大学で検証会が行われました。災害に同じものはないと言われていいます。今回の教訓を次回の出動に活かしたいと思います。

世界最大規模の放射線学会 RSNA2014 100回記念大会に放射線技師2名が参加しました!



放射線技師 高畑 隆(左) 塚本友勝(右)

RSNA2014 (Radiological Society of North America = 北米放射線学会)が米国イリノイ州シカゴで1週間にわたり開催されました。「A Century of Transforming Medicine (医学変革の世紀)」をテーマに放射線医学の最先端の知識と技術が発表されました。会場となるMcCormick Placeは総面積:約204,600㎡でMAZDAスタジアム4個分の広さほどもあります。当院からの参加は3年連続となりますが、今回は2名が参加し、発表を行いました。

【高畑 隆】

今年は100周年にあたる記念の年なので世界中から通年5万人以上の人々が参加されていて、約5,000の発表があり、また画像診断領域機器展示「Technical Exhibits」では、650社以上の企業出展がありました。最新鋭の放射線機器装置と医療知識を学習でき、日本では体験できない有意義な時間を過ごすことができました。

【塚本友勝】

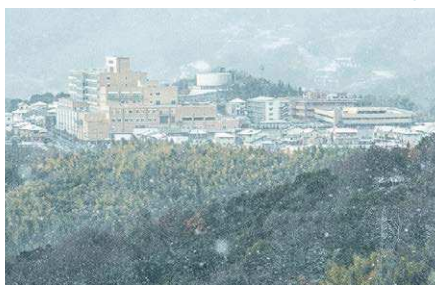
私の発表型式は、自分の発表スライドが映し出されたモニターの前に30分間待機し、質疑応答やディスカッションをするという型式でした。壇上で7分間の英語による口述発表だった昨年に比べて、ずいぶん気持ち的に余裕をもって臨めました。

学会場やシカゴの街で生きた英語を体験する中で、ほんの少しだけ昨年よりは自分の伝えたい事が伝わるようになり、相手が言っている事が聞きとれるようになって、少しだけ成長した気がしましたが、相手の頭に「?マーク」がある事も多く、もっとコミュニケーションがとれる様に英語力向上にむけ、頑張っていきたいと思います。



写真投稿

●2015年の元旦、 尾道は大雪でした。



【撮影者：和田知久】

●新春コンサートを開催しました。



出演者はピアニストの田中恭子さん、サンパルオーケストラ団員でもあるチェロ奏者の篠原早苗さん、津軽三味線名取の片田竹麗さん、そして院内保育所の園児たちです。チェロの落ち着いた音色や津軽三味線の心地よい響きに聞き入り、また、子どもたちの可愛い姿に癒されました。最後に日野副院長が着物姿で登場し、一本締めを行いました。

からだを変える vol.6

～メタボの次は“ロコモ”～

何度でも復習しましょう！

“ロコモ”とは「ロコモティブシンドローム」(運動器症候群)のことです。「年をとって、骨や関節、筋肉、動きの信号を伝える神経などが衰えて(足腰弱くなって)、放っておくと寝たきりや要介護になってしまいますよ状態」と紹介させていただきました。



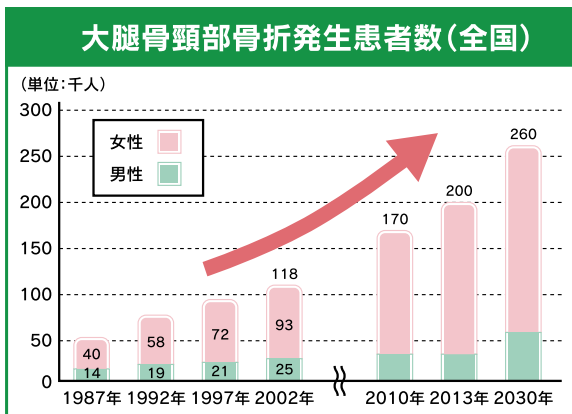
理学療法士
中村 達也
(なかむら たつや)

転倒からの骨折を防ぐために

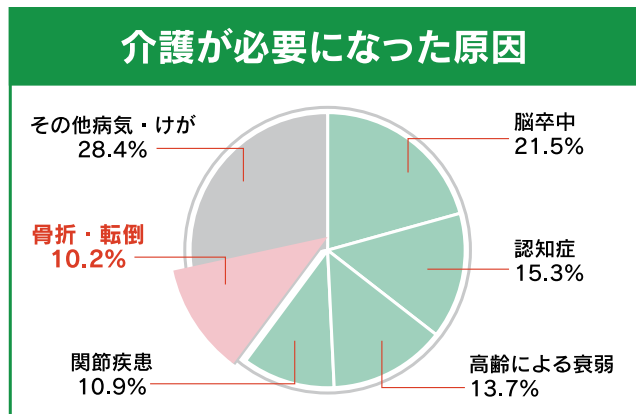
大腿骨頸部骨折(足の付け根の骨が折れること)の患者数は年々増え続けており、1987年から2007年の20年間で2.8倍にもなっています(図1)。高齢化が進むなか、この報告以降さらに患者数が増えていることが容易に推測されます。

骨折の原因として転倒は何と全体の約7割にもものぼり、転倒の怖さがお分かりいただけるかと思えます。また介護を必要とするようになった要因として、「転倒・骨折」は上位に位置しています(図2)。さらに、介護が必要でないとしても、自由に外出ができていた方の中の約1/3が骨折をきっかけに家に閉じこもるようになるとも言われています。

このように転倒は骨折のリスクが高く、またそれに伴い生活環境を変えてしまう怖さを持っています。転倒予防として、これまで紹介してきたロコトレのような元気に動ける身体であるための運動はもちろん重要ですが、今回は少し違った角度から“転倒と環境の関係”を紹介したいと思います。



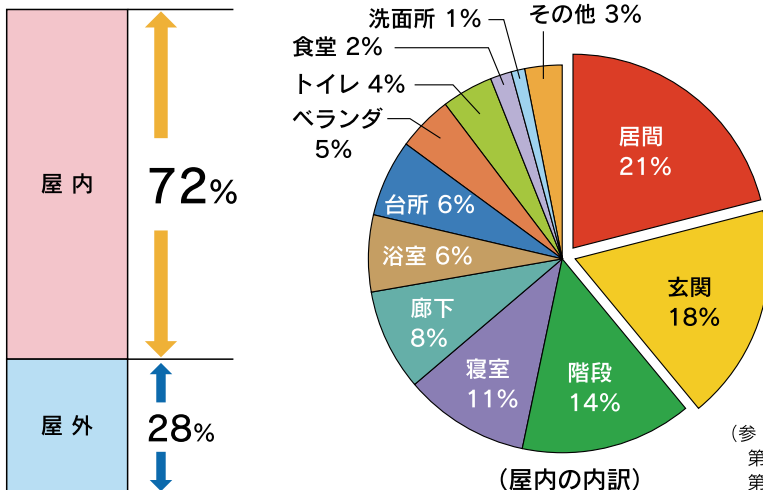
(図1) 骨粗鬆症財団を中心とした研究班調査



(図2) 厚生労働省:国民生活基礎調査, 2010

転倒と環境の関係

■自宅敷地内の転倒場所はどんなところ？



実は屋外より屋内で転倒される方の方が多いようです。しかも普段一番くつろいでいるはずの居間でのものが一番多いという調査結果になっています。

最近では手すりを付けたり、段差を無くしたりとバリアフリーな住宅が増えてきており、環境づくりは進んできていると言えます。しかし、慣れ親しんだ所と安心しきってしまわないことも重要なかもしれませんね。

もちろん、体力維持に努め、転倒しにくい身体づくりも合わせて行っていただきたいです。

(参考)

第4回大腿骨頸部骨折全国頻度調査成績, 日本維持新報, 2004
第5回大腿骨近位部骨折全国頻度調査成績(中間報告)

JA尾道総合病院 外来診療日程表

★診療時間 8:30~17:00 [予約制]

平成27年1月1日現在

| 受付 | 診療科 | 区分 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | | |
|------------------|-----------|-------|----------------|--------------|-----------------------|-------------------------------|-----------------------|----------------------------------|------------------------|
| A | 整形外科 | 午前 | 初診 | 数面・横山 | 盛谷 | 田中 | 露口 | 数面・大島 | ・数面:(金)初診 膝のみ |
| | | | 再診 | 盛谷・田中・大島 | 数面・露口・横山 | 大島 | 数面・盛谷・横山 | 田中・露口 | ・田中:紹介患者 月・水・金で調整 |
| B | 循環器科 | 午前 | 初再診 | 上田・尾木 | 森島・大久保 | 森島・瀧口 | 尾木・瀧口 | 上田・大久保 | ・13:30~ |
| | | 午後 | ペースメーカー・球心不全外来 | | 森島 | | | 尾木・大久保 | ・13:30~16:30 |
| | 心臓血管外科 | 午前 | 初診 | | 森藤 | 尾畑 | | 森藤 | |
| | | | 再診 | | 尾畑 | 森藤 | | 尾畑 | |
| 脳神経外科 | 午前 | 初再診 | 上田 | 上田 | | 光原 | 光原 | | |
| | 午後 | 専門外来 | | | | | てんかん外来(広島大学) | 14:00~17:00(第1・3金曜日) | |
| C | 放射線科 | 午前 | 初再診 | 高澤 | 高澤 | 高澤 | 高澤 | | ・CT/MRI予約(内線7180・2118) |
| | | 午前・午後 | CT・MRI・RI | 西原・目崎・森 | 森・目崎・西原 | 目崎・西原・森 | 西原・森・目崎 | 目崎・西原・森 | ・RI/脳血流SPECT予約(内線7178) |
| D | 小児外科 | 午前 | 初再診 | 広島大学 | | | | | |
| | | 午後 | 専門外来 | | | | | | |
| | 小児科 | 午前 | 初再診 | 岡野・岩瀧谷・(玉浦) | 本田・窪田波若・玉浦 | 岡野・郷田波若・玉浦 | 本田・岩瀧谷・玉浦 | 岡野・郷田窪田・(玉浦) | ・玉浦:月・金(第2・第4) |
| | | | 心臓検診(当院医師) | 乳児健診(3ヶ月~1才) | 乳児健診(1ヶ月と未熟児) | 心臓検診(当院医師) | アレルギー外来(岡野)心臓検診(当院医師) | ・乳児健診予約制 ・心臓検診予約制 ・予防接種予約制 | |
| | | | 専門外来 | | | | 予防接種 | ・予約制(第1・3金曜日) | |
| | | | | | | | 発達外来(林) | ・予約制(第2・4木曜日) | |
| | | | | | | 心臓外来(脇) | ・予約制(第3金曜日) | | |
| E | 皮膚科 | 午前 | 初再診 | 柳瀬 | 柳瀬 | 壺井 | 柳瀬 | 柳瀬 | |
| | | 午後 | 再診 | 渡部 | 壺井 | 渡部 | 渡部 | 壺井 | |
| | 耳鼻咽喉科 | 午前 | 初再診 | 森・高原 | 長 | 長・高原 | 高原 | 森・長 | |
| | | 午後 | 専門外来 | | | 小児外来 嚥下機能評価 術後処置外来・特殊検査 | 補聴器外来 (第2・4木曜のみ) | 小児外来 嚥下機能評価 術後処置外来・特殊検査 | |
| 麻酔科 | 午前 | 初再診 | 卜部 | 瀬浪 | 岩光 | 中布 | 早瀬 | ・ペインクリニック・神経ブロックを行っています | |
| F | 腎臓内科 | 午前 | 初再診 | 大久保 | 江崎 | | 大久保 | 江崎 | |
| | 内視鏡センター外来 | | | 小野川 | 花田 | 今川 | 花田 | 中土井 | |
| | 呼吸器内科 | | | 益田 | 徳毛 | 益田 | 大道 | 益田 | |
| | 消化器内科 | | | 天野 | 片村 | 平野 | 天野 | 岡崎 | |
| | | | | 平野 | 日野 | 片村 | 今川 | 日野 | |
| | 内科一般 | | | 大道 | 池本 | 兼光 | 徳毛 | 寺岡 | |
| | 午後 | 予約外来 | 寺岡 | 中土井(消化器) | 徳毛(禁煙) | 小野川(炎症性腸疾患) | 池本 | | |
| G | 外科 | 午前 | 初診 | 天野 | 中原 | 中原 | 福田 | 黒田・吉田 | |
| | | 午後 | 再診 | 齊藤・竹井 | 天野・齊藤 | 竹元 | 中原・河島 | 河島 | |
| | 呼吸器外科 | 午前 | 初再診 | 則行 | 山木 | 山木 | 則行 | 山木 | |
| | | 午後 | 初再診 | 広島大学(春田) | 佐々田(初診) | | 広島大学(春田) | 手術日 | |
| | 乳腺・甲状腺外来 | 午前 | 初再診 | 広島大学(春田) | 佐々田(再診) | 佐々田(再診) | - | 佐々田 | |
| | | 午後 | 初再診 | 佐々田(再診) | | | | | |
| 泌尿器科 | 午前 | 初再診 | 森山・吉野 | 吉野・広島大学 | 森山・吉野 | 森山・吉野 | 森山・吉野 | | |
| H | 産婦人科 | 午前 | 初再診 | 佐々木・坂下・勝部 | 向井 | 佐々木・向井・勝部 | 坂下 | 佐々木・坂下・向井 | |
| | | 午後 | 初再診 | 坂下 | | 佐々木・勝部 | 向井 | | |
| I | 眼科 | 午前 | 初再診 | 足立・徳毛 | 足立・徳毛 | 足立・徳毛 | 足立・徳毛 | 足立・徳毛 | |
| | | 午後 | 専門外来 | | 光凝固術 斜視・弱視 NICU | | 光凝固術 斜視・弱視 | | |
| | 歯科口腔外科 | 午前 | 初診 | 原 | 原 | 木村 | 原 | 木村 | |
| | | 午後 | 再診 | 木村 | 木村 | 原 | 木村 | 原 | |
| | 精神科・神経科 | 午前 | | 阪口(再診) | 阪口(再診) | 阪口(再診) | 阪口(初診) | 阪口(再診) | |
| | | 午後 | | 阪口(初診) | 阪口(初診) | 阪口(再診) | 阪口(再診) | 阪口(再診) | |
| がん診療支援外来(緩和ケア外来) | 午前 | 初再診 | | 則行 | 則行 | | 則行 | | |
| 総合診療科 | 午前 | | 担当医 | 広島大学(横林) | 担当医 | 平野 | 広島大学(岸川) | | |
| | 午後 | | 担当医 | 広島大学(横林) | 担当医 | 平野 | 広島大学(岸川) | | |

お問い合わせ先: JA尾道総合病院 地域医療連携室 TEL (0848) 22-8111 (代表) FAX (0848) 22-5102 (直通) E-mail:ono.renkei@hirokouren.or.jp

新任医師を
紹介します



小児科 立石 裕一 (たていし ゆういち)

コメント

この度、小児科に赴任しました立石裕一と申します。経験が浅い分フットワークの軽さを心がけています。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

JA尾道総合病院 市民公開講座 市民のためのがん最前線

日時 2015年2月11日(水) 13:00~15:00 (開場 12:00)

場所 しまなみ交流館 (テアトロシェルネ) 尾道市東御所町10-1

テーマ 「前立腺がん」「胃がん」

◆講演1

「お得な尾道市の健診情報!」

尾道市健康推進課:胡子 敦子



◆講演2

「前立腺がんのすべてがわかる!!!」

JA尾道総合病院 副院長
泌尿器科主任部長:森山 浩之



◆講演3

「今話題のヘリコバクターピロリ菌と
胃癌診療~最新の内視鏡診療も含めて~」

JA尾道総合病院 消化器内科部長:今川 宏樹



参加費無料
申込不要
定員700名

要申込

午前中会場で健診を実施します!

尾道市国保の特定健診(生活習慣病予防の血液検査など)

お問い合わせ・申込先

肝炎ウイルスクーポン検診・大腸がんクーポン検診

尾道市健康推進課 TEL 0848-24-1962

●対象者:尾道市民で上記の受診券・クーポン券をお持ちの方 ●申込締め切り:1月16日(金) ●定員:70名(定員になり次第締め切ります)



主催:JA尾道総合病院・尾道市

※ご来場の際には、公共交通機関をご利用下さい。

後援:尾道市医師会・因島医師会・尾道市歯科医師会・尾道薬剤師会・尾道市社会福祉協議会・尾道市連合民生委員児童委員協議会・尾道市公衆衛生推進協議会・尾道市保健推進員連絡協議会・NPO法人広島がんサポート

お問い合わせ:JA尾道総合病院(医療福祉支援センター)TEL 0848-22-8111(代表) 尾道市(健康推進課)TEL 0848-24-1962